レジメン名	ﾍﾟﾑﾌﾞﾛﾘｽﾞﾏﾌﾞ+CDDP+PEM療法	ﾍﾟﾑﾌﾞﾛﾘｽﾞﾏﾌﾞ(1)+CDDP(1)+PEM(1) 【q2１d】
がん種又は疾患名	非小細胞肺がん	

承認されたレジメン	承認されたカスタマイズの範囲
0日目(レジメンシステムでは１病日表記)	
＜本体１＞ YDソリタT３ 500ｍL 100分	300ｍL/時(約100分)で注入 前日ハイドレーション
＜本体２＞ YDソリタT３ 500ｍL 100分	300ｍL/時(約100分)で注入 前日ハイドレーション
1日目(レジメンシステムでは２病日表記)	
＜内服＞ イメンドｶﾌﾟｾﾙｾｯﾄ １枚 初日 実施の1時間以上前に内服 2～3日目 朝食後内服	
＜本体１＞ YDソリタT３ 500ｍL 100分 ※ﾌｨﾙﾀｰ付き点滴ラインを使用	前投与の水負荷は他のIVH等でも代用できる 300ｍL/時(約100分)で注入 水負荷の前投与は最低500ｍLとする
＜本体2＞ デキサメタゾン 9.9mg ~~アロキシ 1A~~ ~~生食 100mL~~ パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋 30分	ステロイドは省略してはいけない ５HT3拮抗薬は省略してはいけない
＜本体3＞ キイトルーダ 200mg 生食 100mL 30分	希釈後の最終濃度は1-10mg/mLとする 200mg/body
＜本体４＞ 生食 50mL 6分	
＜本体5＞ アリムタ 500mg/㎡ 生食 100mL 12分	患者の状態に応じて適宜減量してよい
＜本体6＞ 生食 500 ｍL 100分	300ｍL/時(約100分)で注入
＜本体7＞ マンニットール 300ｍL 45分	400ｍL/時(約45分)で注入
＜本体8＞ シスプラチン 75 mg/㎡ 生食 500 ｍL 120分	全量500ｍLに調節（CDDP量に合わせて生食を抜く）
＜本体9＞ フィジオ140輸液 500mL 100分	300ｍL/時(約100分)で注入
＜本体10＞ YDソリタT３ 500ｍL 100分	300ｍL/時(約100分)で注入
＜本体11＞ ﾍﾊﾟﾘﾝNaﾛｯｸ用ｼﾘﾝｼﾞ 10ｍl 1筒	ロック用
day2,3	
＜内服＞ デカドロン錠 8mg 分2 朝・昼食後	＊投与後2、3日目のステロイド （ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ8mg/day：経口）を投与する （遅発性の制吐目的）。